

つくし野

2018.7.20

No.141

- 教職員紹介
- フェンシング講座
- 修学旅行
- 林間学校
- PTA 紹介、給食試食会

● 久寺家中学校 PTA 広報委員会

● 生徒数 543名

「ありがとう」と「ごめんなさい」は
自分から先に言いましょう!!!



時が経つのは早いもので、もうすぐ1学期も終わろうとしています。この1学期は、最高学年として、3年生175名が素晴らしい成長を見せてくれました。最高学年としての自覚を持ち、後輩たちの模範となる行動がとれる立派な先輩たちです。よく「先輩ぶらずに、先輩らしく」と言いますが、今の3年生にぴったりの言葉ではないでしょうか。

さて、上段の『「ありがとう」と「ごめんなさい」は自分から先に言いましょう!』。これは、今年の入学式で話した言葉です。とても短い言葉ですが、人と人をつなぐ魔法の言葉だと思います。自分から先に言うことで、誰とでも良い関係を築くことができます。私が大好きな本「ありがとうの神様」では、人は、不平・不満・愚痴・泣き言・悪口・文句を言い続けると、そのとおりの人生になるといっています。反対に、嬉しい・楽しい・幸運・愛している・大好き・ありがとう・ツイてる、と言い続けると、またその言葉を言いたくなる現象や出来事に囲まれるといいます。そして、「嬉しい・楽しい・幸運・愛している・大好き・ありがとう・ツイてる仲間」が集まってきた。反対に人の悪口を言ってばかりいる人には、「悪口を言う仲間」が集まってきた。さあ、皆さん、どちらの言葉を言い続け、どちらの人生を歩みますか?

私は、「ありがとう」と「ごめんなさい」は自分から先に言うように心がけて、嬉しくて、楽しくて、幸せで、愛が溢れていて、みんな大好きで、ありがとう・ごめんなさいを先に言って、ツイてる久寺家中学校生徒に成長してくれることを祈っています。

校長 泉 忠則

